

あんあんニュース



生協で取扱っている商品はどうやって「安全」を確認しているの？



日本で販売されている商品はさまざまな法律で安全性が確保されており、法律に違反している商品は流通されない仕組みになっています^(※)がコープ北陸では組合員にもっと安心できる食生活を提供するため、独自のとりくみを行っています。

(※)詳しくはこちら ▶ [食品の安全を守る仕組み 消費者庁](#)

コープ北陸の 安全確認

5つのとりくみ

工場点検

専門家や生協職員が
全国の生協と共通の基準で実施し
改善が必要な場合は工場と
ともにとりくむ

お申し出 対応

お届けした商品に
関する組合員からの
お申し出に対し
原因の調査・対策の
確認を行い、被害の
最小化に努める

動画でも
紹介しています



リスク 予兆管理

日々食の安全に関わる
情報を収集し
取扱い商品への
影響や予測される
事柄の把握に
努める

とりくみを共に協議

商品検査

商品の特性に応じて検査を実施
食品衛生法などの法律や
コープ北陸の自主基準に
適合しているか確認

商品仕様書管理

商品を取扱う前に商品仕様書を
点検し法律やコープ北陸の
商品取扱基準に
適合しているか確認

「商品仕様書」とは
原材料や製造方法などが
記載されているカルテの
ようなものです

商品取扱検討会

5つのとりくみやさまざまな
情報をもとに月に1度開催。カタログへ
掲載する前に商品部と安全政策部の
合同で商品取扱の可否について協議を行います。



コープファミリーなどのカタログに掲載



次回は
6月2回
でお届け

各種検査は
検査機関へ委託したり
大学との共同研究で
実施しているよ

